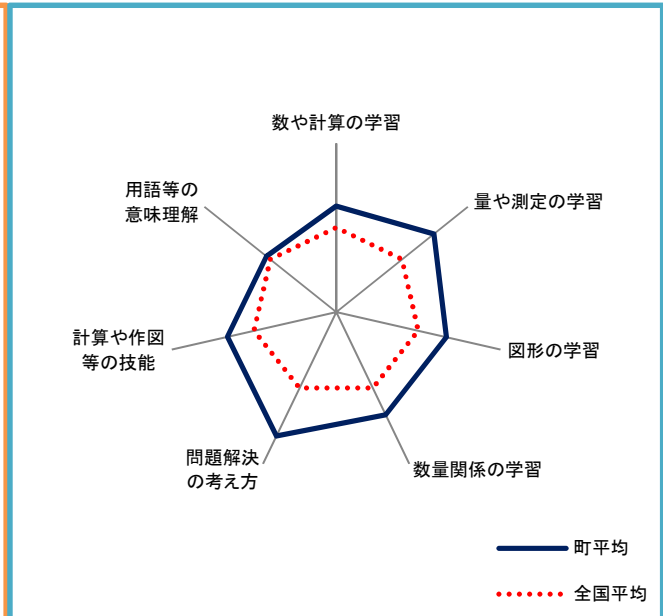
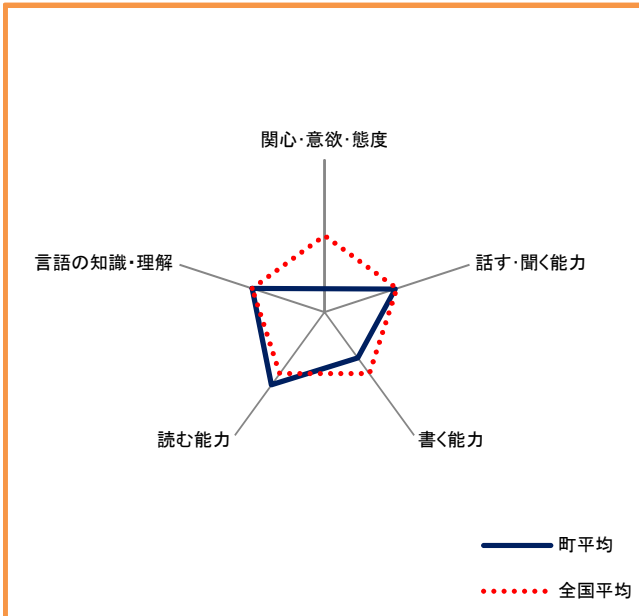


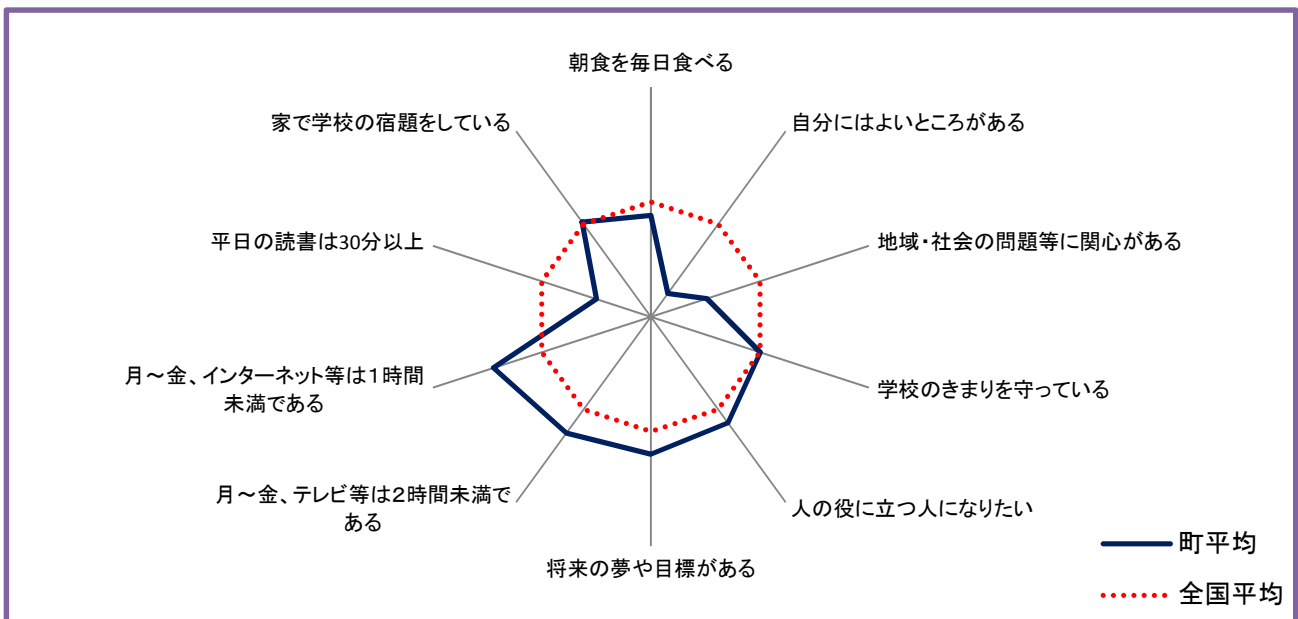
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）
【国語】

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語は、「関心・意欲・態度」の項目が全国平均を下回っている。国語の学習への関心・意欲が高まるよう指導を工夫することが大切である。算数は、全ての項目で全国平均を上回っている。特に、「量や測定の学習」、「問題解決の考え方」の各項目は良好である。

児童質問紙調査は、「平日のテレビの視聴時間」、「将来の夢や希望がある」などの各項目は良好であるが、「自分にはよいところ」、「地域・社会の問題等への関心」、「平日の読書時間」の各項目は課題が見られる。道徳の授業などを通じた自尊感情を高める指導や、教科等の学習と関連付けた読書指導を行うことが大切である。